

# 南相馬市地域福祉計画 説明資料

## 1. 現行地域福祉計画を取り巻く問題点

### 高齢者世帯の増加

若い世代及び中年層が避難していることから市内には高齢者のみの世帯が増加傾向にある。

### 高齢者等の見守り

高齢者等の世帯が増加したことから、健康状態や安否を含めた見守りが必要であり、現に孤独死等が発生している。

### 希薄化が進む地域コミュニティと新たなコミュニティの形成

震災以前から希薄化していた地域のコミュニティが、市民の避難と他地域からの避難者の流入によりさらに希薄化が進んでいる。また、20km圏内の避難指示区域解除及び災害公営住宅の建設により、新たなコミュニティの形成が見込まれるため、地域コミュニティ構築に向け支援が必要となる。

## 2. 現行地域福祉計画の変更の視点

現行地域福祉計画と現在の地域福祉の状況に大きな乖離はないか。

上記の計画を取り巻く問題点に対し、どの様に計画を見直すことで対応が可能となるのか。

復興総合計画における「地域活動の推進」「高齢者福祉の充実」「障がい者にやさしい環境の整備」「被災者への支援」と整合性はとれているか。

現在、進めている事務事業との整合性は取れる内容となっているのか。

現計画の中で将来を見据えて特に充実すべき施策はないか。

## 3. 現行地域福祉計画変更の概要

裏面のとおり